

# 安全衛生活動

R5.1月号

新年あけましておめでとうございます。

今年も、安全衛生活動にご協力頂き、0災の継続をお願いするとともに、新年を迎え、各現場では、協力会社様、元請け様等多くの方々と作業することになるかと思えます。そこで、あらためて「**初心に帰る**」という意識を持って仕事をして頂くために、安全管理に大切なポイントを取り上げ再認識して頂きたいと思えます。

## ●安全管理のポイント

### 1. 安全は理屈ではない

安全は理屈ではありません。まずは人を大事にする気持ちを持ちましょう。どんな理由があっても怪我をさせたら終わりです。

### 2. 一緒に働くメンバーを自分の家族だと思ふこと

もし、自分の家族が怪我をしてしまったら、皆さん何を思いますか。原因は何か、再発防止にはどうすればよいか、真剣に考えるはずです。

### 3. 基本は本質安全

災害は「**不安全状態**」と「**不安全行動**」が重なって発生するものです。本質的な安全管理を行うためには、「**不安全状態**」を無くすことが大切です。

### 4. 怪我をさせてからでは遅い

不安全な状態や危険を予知して少しでも早く、事前に手を打ちましょう。

### 5. 組み合作業では声掛け合って 「もしかして…」

人はミスを犯す動物です。思い込みや先入観は**厳禁**です。

### 6. トラブル時は基本に帰る

トラブルの時こそ「**急がば回れ**」。慌てないことが肝要です。

### 7. 何かが変化した時は要注意

手順・人・設備…何かが変わった時は災害が起きやすくなります。**変化があるときこそ、安全チェック**を怠らないようにしましょう。

### 8. 「いってきます…」元気に「ただいま」

誰もが怪我をしたくてするわけではありません。作業員全員が「元気に出社笑顔で帰宅」できるよう安全な環境づくりに努めましょう。



12月1日～1月15日まで、年末年始「**労働災害防止強調期間**」です。安全管理のポイントを意識して安全に効率よく作業を行うように取り組みをよろしくお願い致します。

作成者：木津敏仁